

東京中国文化センター展示会場申請書類・記入要領

一、 申請者・連絡担当者情報

原則として、団体・機関からの展覧会開催申請のみ受け付けます。

申請者／申請団体・機関名：

連絡担当者：

電話番号（携帯電話）：

メールアドレス：

二、 提出書類

1. 展覧会企画書（別紙 1）
2. 出展作品一覧（別紙 2）
3. 主催団体・機関の公印を押印した主催承諾書（別紙 3）
4. 申込団体の状況（別紙 4）
5. 申請団体収支決算書（別紙 5）
6. 出展作家の経歴書および資格・実績を証明する書類（原本または写し）

出展作家全員の経歴書に加え、専門分野、創作活動歴または主な実績を確認できる資料をご提出ください。作家本人が中心となって企画・運営する展覧会でない場合は、展覧会の内容に応じて、キュレーター、主要な制作者または関係する専門家の経歴書および資格・実績に関する資料を提出することもできます。

証明資料には、学歴・職位を証明する書類、専門団体の会員資格証明、在職証明、主な受賞歴を証明する書類、主要な展覧会への出展実績、著作・出版物等が含まれます（これらに限りません）。各作家の実情に応じて、原本または写しをご提出ください。グループ展の場合は、出展作家全員の経歴書および関係資料をご提出ください。

7. 出展作品の図録または作品画像集

8. 関連する映像資料がある場合は、併せてご提出ください。

記入・提出上の注意事項

※ ご提出前に、記入内容に誤りがないか、必要な書類・添付資料がすべてそろっているかを必ずご確認ください。記入内容は事実に基づいて正確かつ漏れなくご記載ください。記入漏れ、誤記または資料の不足がある場合、申請の受理に支障が生じることがあります。提出要件を満たしていない場合、当センターは書類の追加提出または訂正を求めることがあります。指定された期限・方法で補正されない場合は、申請を受理しないことがあります。

※ 必要事項を記入した本書および提出が必要なすべての資料を、東京中国文化センターのメールアドレス（info@ccctok.com）宛てにお送りください。確認・受付管理のため、メールの件名には申請する展覧会名を必ずご記載ください。

※ 当センターは申請書類を受領後、提出資料の一次審査を行います。一次審査を通過し、申請の受付が確定した場合は、申請者に連絡し、正式申請に必要な手続きおよび今後の予定をご案内します。

別紙 1：展覧会企画書

展覧会企画書には、次の事項を必ずご記載ください。

一、 展覧会名

二、 使用申請期間

第一希望：XXXX 年 XX 月 XX 日～XXXX 年 XX 月 XX 日

第二希望：XXXX 年 XX 月 XX 日～XXXX 年 XX 月 XX 日

※会期には設営・撤収期間を含みます。申請期間は最短 14 日間としてください。

※実際の開催日程は、当センターの最終決定により確定します。

休館日： 土曜日・日曜日、日本の祝日、年末年始および臨時休館日

休館日は一般公開を行わず、開幕式および展示作品の搬入・設営、撤去・搬出等の作業も実施できません。

三、 主催団体・機関

四、 共同主催団体・機関

五、 協力団体・機関

六、 後援団体・機関

七、 出展作家の紹介

八、 展覧会のテーマおよび学術的コンセプト

九、 展覧会の概要（300 字以内）

記入例:

「展覧会名」では、「出展作家数」名の作家による「絵画・書道・彫刻等の芸術分野」の作品を紹介します。多様な芸術的視点から「展覧会のテーマ／基本理念」を表現し、「国際文化交流／芸術交流／伝統芸術の継承と革新等」の促進を目的としています。

出展作家は「国・地域・芸術機関」を拠点とし、長年にわたり「創作分野・表現領域」に取り組み、それぞれ独自の表現様式を築いてきました。作品は「主な創作テーマ」を軸に、「自然・生命・社会・文化的伝統等」に対する作家の観察、考察、表現を示し、多彩な芸術表現と美的特質を伝えます。

本展では、「作品数」点（組）の作品を展示し、「主な作品種別・制作媒体」等を取り上げます。「第1部の名称」「第2部の名称」「第3部の名称」など、全「構成数」部の構成により、「異なるテーマ・芸術様式・制作活動の変遷・文化的視点」から作家の創作上の探究と芸術的成果を紹介します。さらに、「展覧会のテーマに込められた文化的意義と芸術的価値」を伝え、来場者に豊かな鑑賞体験と文化的な気づきを提供します。

十、 展覧会の実施に関するその他の要望（該当する場合）

当センターでは、展覧会作品の事前の郵送による受け取りおよび保管、ならびに展覧会終了後の作品の返送は行っておりません。作品の郵送・輸送および保管に関する手配は、すべて主催者の責任において行ってください。

別紙 2：出展作品リスト

展覧会名：	
出展作家全員：	
作品点数：	合計 点（展示壁面延長：約 30m）

作品リスト						
番号	作家名	作品名	種別	寸法	制作年	作品画像 (制作中の作品を含む)
記入例	氏名	「 」	日本画・油彩・版画・彫刻等	平面作品： 縦×横（cm） 立体作品： 高さ×幅×奥行（cm）	2024 年	 花壇画 (Hortus) 楽絵
1.						
2.						
3.						
4.						

東京中国文化センター
展示会場申請書類・記入要領

5.						
6.						
7.						
8.						
9.						
10.						
11.						
12.						
13.						
14.						
15.						
16.						
17.						
18.						
19.						
20.						

別紙 3：主催承諾書（様式）

主 催 承 諾 書

東京中国文化センター 御中

当団体は、XXXX 年 XX 月に東京中国文化センターにおいて
「XXXXXXX」展を開催することを予定しております。

本展は XXXXXXX をテーマとし、XXXXXXX 等の作品を展示するこ
とにより、XXXXXXX を目的とするものです。

当団体は、本展の主催団体となることを承諾し、展覧会の企画
・運営および関係各所との調整に協力いたします。

以上、書面にてご報告申し上げます。

主催団体・機関名：XXXXXXXXXX

XXXX 年 XX 月 XX 日

（団体・機関の公印を押印）

別紙 4：申込団体の状況

作成日：____年____月____日

1. 団体および代表者に関する情報

団体名称	
住所	〒
連絡先	電話：FAX：
設立年月日	年 月 日
団体の種別／ 主な活動分野	
代表者氏名	
代表者の住所	〒
代表者の連絡先	電話：FAX：

2. 会員数

会員区分	人数	備考
役員・運営担当者	名	
一般会員	名	
準会員	名	
会友	名	
その他（名誉会員等）	名	
合計	名	

3. 支部・分会等の状況（定款・会則等に定められたもの）

都道府県名	支部数	都道府県名	支部数
	か所		か所
	か所		か所
	か所		か所
	か所		か所
合計	か所		

記入上の注意

1. 記入欄が不足する場合は「別紙参照」と記載し、資料を添付してください。
2. 本書は各種団体・機関を対象とします。該当しない項目には「なし」または「該当なし」とご記入ください。

別紙5：申請団体収支決算書

収 支 決 算 書

直近第1事業年度

団体・機関名：_____

作成日：_____年_____月_____日 事業年度：_____年度

決算の期間：_____年_____月_____日～_____年_____月_____日

総会等承認：_____年_____月_____日

通貨：☐ 人民元 ☐ 日本円 ☐ その他：_____ 金額単位：☐ 基本単位 ☐ 千単位

収入項目	金額	支出項目	金額
1.		1.	
2.		2.	
3.		3.	
4.		4.	
5.		5.	
収入合計：		支出合計：	
当年度収支差額：			

記入上の注意

1. 申請団体・機関の実際の財務状況に基づき、各年度の収入額・支出額を正確にご記入ください。剰余金または収支不足が生じている場合は、その内容をご説明ください。
2. 総会等の審議機関を設けていない場合、または当該年度の決算について会議での承認を受けていない場合は、「承認日」欄に「なし」または「該当なし」とご記入ください。